

2026 年度代理店業務品質臨時審査会議事録

1. 日時

令和 8 年 7 月 13 日（月） 15 : 30～17:00

2. 場所

生命保険協会 特別会議室（※）

（※）ウェブ会議システム Teams を用いて開催

3. 出席者

委員

後藤 元 （東京大学大学院法学政治学研究科 教授 / 商法）

洲崎 博史 （同志社大学大学院司法研究科 教授 / 商法）

坪田 郁子 （公益社団法人全国消費生活相談員協会 理事長 / 消費者問題）

永沢 裕美子 （公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員
協会理事 フォスター・フォーラム（良質な金融商品を育てる会）
世話人 / 金融経済教育・金融商品）

幕田 英雄 （銀座中央法律事務所 弁護士 / 独占禁止法（元公正取引委員会委員））

（50 音順）

4. 議題

- （1）開催にあたって
- （2）2026 年度評価基準の見直しについて
- （3）その他

5. 議事

（1）開催にあたって

- ・総数 5 名の委員の出席による臨時代理店業務品質審査会の成立を確認した。
- ・2026 年 2 月の定時審査会における決定に則り、洲崎委員の議長選任について異議のないことを確認した（議長の任期は 2026 年度定時審査会まで）。

（2）2026 年度評価基準の見直しについて

※事務局より資料 1 に基づき説明

- ・代理店業務品質検討ワーキング・グループでの議論を踏まえ、2026 年度業務品質評価基準の見直し内容について審議を行い、2026 年度【第 2 弾】業務品質評価基準（B 版）を確定した。

(3) その他

※事務局より現在実施中の更新調査の状況について説明

＜主な意見＞

○今年度より、「社会保険の潜脱」および「再委託禁止の遵守」に関する評価基準・達成条件が改正・新設された結果、一部の代理店において評価基準への適合性に疑義が生じていると理解した。これに伴い、従来は認定を維持できていた代理店であっても、今後は本項目の要件を満たせず、認定を継続できないケースが増加する可能性があるであろう。

○本件は保険会社による代理店への指導・監督の実効性という観点からも検証が必要な事案と考える。加えて、今回の業務品質調査で問題点が確認された代理店のみならず、同様の状況にある代理店が他にも存在する可能性についても留意する必要があるのではないかと。

以上